

## 次号目次案内

### 鉄 と 鋼 第 69 年 第 6 号 (4 月号) 目 次

#### 特 別 講 演

鋳物用鋇鉄の性状解明と遠心力鋳造ロールの開発……………本田順太郎

#### 展 望

光ファイバー技術開発の現状と鉄鋼への応用……………吉谷 豊

#### 解 説

微小部分分析 (2) ……………白岩 俊男

#### 論文・技術報告

乾留過程における石炭層の有効熱拡散率の測定

……………三浦 隆利・杉山 和央・深井 潤・高島 武雄・飯田 嘉宏・大谷 茂盛

各種ヘマタイトペレット水素還元速度の多段反応帯モデルによる解析……………近江 宗一・内藤 誠章・碓井 建夫

1360°C から 1622°C における鉄-モリブデン二元系状態図 ……………上島 良之・一瀬 英爾・盛 利貞

液体中への粉体吹き込みにおけるバブリング-ジェットング現象 ……………小沢 泰久・鈴木 克紀・森 一美

トビード上吹き攪拌強度の水モデル実験……………塚本 寛・松永 成徳・川田 勝三

浮揚溶解法による Fe-Cr 合金と CO-CO<sub>2</sub> 混合ガスとの平衡測定……………伊藤 公允・寺部 信行・坂尾 弘

冶金用スラグからの気化脱硫……………盛 利貞・諸岡 明・国分 春生

溶銑予備処理用耐火物の開発……………永井 春哉・佐藤 高芳

精錬プロセスにおける溶鋼循環流量の効果……………謝 裕 生・渡辺 吉夫・浅井 滋生・鞭 巖

取鍋内張りの流し込み施工法の開発……………田口喜代美・西 正明・森下 紀明・三橋 博・吉野 茂雄

Na<sub>2</sub>CO<sub>3</sub> により事前精錬した溶銑の上吹き転炉での脱炭試験

……………山本 里見・石川 英毅・桑原 正年・小久保一郎・中嶋 睦生・小菅 俊洋

連続鋳造設備の新しい電極式鋳型内容鋼レベル計の開発

……………今田 紘・仁村 嘉孝・横山 秀樹・鈴木 康夫・飯田 晋三・尾崎 幸雄

鉄の粒界に偏析したリンの化学結合状態……………安彦 兼次・鈴木 茂・木村 宏

オーステナイト系ステンレス鋼の低サイクル疲労挙動に及ぼす α' 変態の影響……………星野 和夫・向井 孝慈

液体ヘリウム温度における簡便なシャルピー衝撃試験法……………緒形 俊夫・平賀啓二郎・長井 寿・石川 圭介

極厚材の破壊靱性値に及ぼす力学的板厚効果……………萩原 行人・宮本 志郎

0.4C-5Cr-Mo-V 熱間工具鋼のマイクロ組織、靱性におよぼす焼入冷却速度の影響 ……………奥野 利夫

球状黒鉛鋳鉄の弾塑性破壊靱性

……………栗林 一彦・岸 輝雄・パリタッド・パンチュバンヨン・伊藤 政律・梅田 高照・木村 康夫

極厚大型ステンレス鍛鋼品の製造と諸特性

……………大西 敬三・塚田 尚史・鈴木 公明・手代木邦雄・加賀 寿・楠橋 幹雄・佐藤 育男

Cr 系フェライトステンレス鋼の耐高温酸化性と高温酸化機構 ……………富士川尚男・村山順一郎・藤野 允克

18Cr-12Ni オーステナイトステンレス鋼の高温延性におよぼす諸要因の影響 ……………植松 美博・星野 和夫

高 Mn 系非磁性鋼の物理的性質に及ぼす成分と製造条件の検討 ……………大内 千秋・高坂 洋司・上田 正博

非水溶媒電解抽出法によるマルエージ鋼の析出物の同定……………岡田 康孝・遠藤 丈・仲山 剛

### Transactions of The Iron and Steel Institute of Japan, Vol. 23 (1983), No. 4

#### Special Lecture

The Tendency in Metallurgical Science and Technology in France

—The Functions of IRSID and ATS—

By B. TRENTINI

#### Research Articles

Deformation Behavior and Mechanical Properties of Ferrite-Bainite-Martensite (Triphase) Steel

By Masatoshi SUDO and Takafusa IWAI

Niobium Bearing Ferrite-Bainite High Strength Hot-rolled Sheet

Steel with Improved Formability

By Masatoshi SUDO, Shun-ichi HASHIMOTO, and Akifumi KOBE

Influence of Mould Design on the Solidification and Soundness of Heavy Forging Ingots

By Koichi TASHIRO, Shiro WATANABE, Ikujiro KITAGAWA, and Itaru TAMURA